これさえ読めば大丈夫! 非対面営業をすぐに開始



非
 対
 面
 営
 業
 利
 用

 か
 ん
 た
 ん
 ガ
 イ
 ド



『非対面営業』でのリモートコントロールツール ISL Online 利用のメリットをご紹介

| ISL Online とは | •••P2 |
|-------------------------------|---------|
| 非対面営業で ISL Online を利用するメリット | ···P3-4 |
| 実際に使ってみよう! | ···P5-7 |
| 非対面営業でのご利用イメージ | ···P8 |
| ①お客様へセッション参加URLを案内 | P9 |
| ②セッションコードの取得 | P10 |
| ③セッションコードの入力 | ···P11 |
| ISL Light のオペレーター操作画面と主な機能 | P12 |
| ISL Online の便利な機能 自動レコーディング機能 | ···P13 |
| ISL Online の便利な機能 ビデオ通話 | P14 |
| まとめ | ···P15 |

ISL Online とは

ISL Online は、離れたところにあるデバイス(PC、スマートフォン、タブレット、 サーバ等)とデバイスをネットワークでつないで操作することができる リモート コントロールツールです。



ISL Online はプログラムによって中継サーバーを経由し、セキュアに遠隔地の端末画面を「画像データとして」表示させます。それぞれのプログラムは中継サーバーまでしか接続できないため、中継サーバーを自社ネットワークまたは管理可能な場所に設置することで全通信を管理下におき、セキュアなリモートアクセス環境を構築できます。

社内ヘルプデスクやコールセンターの現場で遠隔サポートツールとして利用 されています。

また、**リモートワークや非対面営業でも活用いただけるツール**として、多くの お客様にご導入いただいております。

本書では、非対面営業利用でのメリットを分かりやすく解説しており、これ さえ読めば、すぐに非対面営業で活用することができます。

2

非対面営業で ISL Online を利用するメリット

●すぐ開始できる

対面時に利用していた営業ツール(アプリ / 資料など)をオンラインでも利用でき、同じように営業対応できるので、 新たなシステム構築の必要がありません。





かんたんに繋がってオンライン面談が開始でき、お客様に煩わしさを感じさせません。 また、お客様がスマートフォンでも対応できます。



ISL Online の「ワンタイム接続」は、プログラムの事前インストール不要で、セキュリティも考慮された接続が できます。

非対面営業で ISL Online を利用するメリット



面談のための交通費 / 移動時間を削減し、営業コストを抑えることができます。



● 営業機会の拡大

距離の制約がなくるため全国のお客様にアプローチでき、面談数を増やすことができます。



実際に使ってみよう! ① (パブリッククラウドライセンス※)

※「パブリッククラウドライセンス」は、サーバー構築不要でインターネット接続できる環境があればすぐに利用できるライセンス 形態です。他の「オンプレミスライセンス」や「プライベートクラウドライセンス」のライセンスについては別途お問合せください。

まずは体験版パブリッククラウドライセンス(15日間)のご登録が必要です。 (製品ライセンス版の使用を開始する場合も、最初に体験版を登録する必要があります)

🖌 アカウントを作成しましょう

ISL Online をご利用いただく際には、アカウントの作成が必要となります。 アカウントを作成すると、無料体験版として 15 日間お試しいただけます。 また、ライセンス版の使用を開始する際には、このアカウントを引き続きお使いいただけます。







| 設定 | | | |
|-------|--|---|--|
| Email | | | |
| | 🗸 認証済み | | |
| ユーザー名 | | | |
| 契約状況 | 契約状況を選択してください | ~ | |
| 会社名 | | | |
| 役職 | | | |
| 部署 | | | |
| 氏名 | | | |
| 電話番号 | | | |
| | 株式会社オーシャンプリッジ (OceanBridge Inc.) 〒107-0051 東京都港区元赤坂一丁目5番12号 住友不動産元赤坂ピル7階 | | |
| | 登録 | | |

実際に使ってみよう!2

✓ ログインしてみましょう

アカウントの作成が完了すると、オンラインページにログインした状態となります。 ISL Online 製品サイトの右上にある「ログイン」ボタンからもログインできます。

オンラインページの画面

各製品(ワンタイム接続、常駐接続、Web 会議)の利用、アカウント情報の管理・設定が行えます。

| islonline | | | セッション参加 | 90>0-F |
|---|------------------------|------------------|-------------|-----------|
| 2日 ワンタイム接続 | ワンタイム接続 | | | |
| □ 常計接続 | セッションコード | 状態 | セッション名 | IPアドレス |
| Meb金莲 | | セッション | は開始されていません。 | |
| 1919 章 ドメイン管理 | 新しいセッションを開始する | ISL Lightをダウンロード | | |
| ユーザー ダッシュボード | | | | |
| 🤄 接続中のセッション | | | | |
| 山、陶歴 | | | | |
| オンプレミス オンプレミスライセンス | | | | |
| マイアカウント | | | | |
| C プロフィール | | | | |
| = 712712712712711271111111111111 | | | | |
| 🔒 セキュリティ | | | | |
| () ログアウト | | | | |
| ~~ | © 2003-2024 ISL Online | | | マニュアル 日本語 |

1 製品ページ ISL Online の各製品を利用できます。(ワンタイム接続 / 常駐接続 /Web 会議)

アカウントメニュー

| ドメイン管理 | 管理者向けの画面を表示します。 (本機能はライセンス管理者とライセンス管理者が許可したユーザーのみ利用できます)※1 |
|-----------------|---|
| ユーザー | ユーザーの作成・管理を行います。 ユーザーごとに異なる権限を割り当てるなど、利用状況に応じて設定できます |
| 接続中の セッション | 現在接続中のセッションを確認できます。切断もできます。 |
| 履歴 | ISL Online の利用状況(利用ユーザー、同時接続数、セッションの継続時間など)を確認できます。 |
| プロフィール | ユーザー情報(Email、パスワード、氏名、ニックネーム)を変更できます。 |
| ライセンス | ご契約中のライセンス情報を確認できます。ライセンスのアクティベーション(ライセンス版のご利用 開始時 / 更新時)もこちらから行います |
| セキュリティ | 2 段階認証(多要素認証)の設定や、ISL Online のアカウントにアクセスした端末情報を確認できます。 |
| オンプレミス ライセンス | ISL Conference Proxy のサーバー登録などを行います。 (本機能はオンプレミスライセンスをお持ちのユーザーのみ利用できます)※2 |
| ログアウト | オンラインページからログアウトします |
| | ※1: 詳細な利用方法は、ドメイン管理マニュアルをご参照ください https://islsupport.oceanbridge.jp/portal/ja/kb/isl-online/manual/administration |

※2: 詳細な利用方法は、ISL Conference Proxy 新規セットアップマニュアルをご参照ください https://www.oceanbridge.jp/isl/cp/manual/ISLOnlineServerManual.pdf

実際に使ってみよう! 3

非対面営業で利用する場合の便利な設定

非対面営業の場面では、営業スタッフの端末画面をお客様に見せて商談を進める形が一般的です。 お客様との接続と同時に「**見せる」**形にするための設定が下記です。

下記設定をしない場合、「見せる」or「見る」を選択してから「接続」となるため、シンプルな「接続」を構築する ためにはおススメの設定です。

| islonline | セッション参加 ダウンロード | |
|----------------------|----------------|---|
| ユーザー / <mark></mark> | | |
| 詳細設定 | | |
| | | |
| ユーザー名 | | |
| 氏名 | | |
| アカウント | 有効 - 初期値 🛛 🗸 | |
| 最大同時接続数 | ~ | |
| 履歴画面へのアクセス | 履歴画面へ | |
| デスクトップ | | |
| クリップボードの利用 | 有効 - 初期値 🛛 🖌 | |
| デスクトップ共有(見せる) | 有効 - 初期値 🛛 🗸 | |
| デスクトップ共有時(見せる)の操作 | 有効 - 初期値 🛛 🖌 | |
| デスクトップ共有(見る) | 無効 ~ | |
| デスクトップ共有時(見る)の操作 | 無効 ~ | |
| ファイル転送 | | |
| ファイル受信 | 有効 - 初期値 🔹 | |
| ファイル送信 | 有効 - 初期値 | 1 |

設定方法

ISL Online の**アカウント情報管理画面**(上画像)から、「ユーザー」>「詳細設定」>「デスクトップ」の下記 2 つ の設定を「無効」にする。

「デスクトップ共有(見る)」 ………………………「有効」→「無効」
 「デスクトップ共有時(見る)の操作」…………「有効」→「無効」

次ページから、実際に非対面営業で利用する際の操作についてご案内します。

非対面営業でのご利用イメージ (ワンタイム接続)



1お客様へセッション参加 URL を案内 パレーター (営業スタッフ

オンライン接客(画面共有)を開始する際は、お客様に8桁のコード入力をしていただく必要があります。 入力ページ(下記)のご案内方法は主に**2種類**ございます。

コード入力ページ URL▼

https://www.islonline.net/users/main/join.html

| islonline | | セッション参加 📃 |
|-----------|-------------|-----------|
| | | |
| | セッションに参加する | |
| | セッションコードを入力 | |
| | 接続 | |
| | | |
| | | |

| ご案内方法1 | e-mail にて URL を事前送信 ※準備必要なし |
|---------|---|
| | または |
| ご案内方法 2 | 自社 HP に URLのリンク(ボタン等)を設置 ※要準備 |
| | 自社 HP 内に『オンライン接客』用として、上記のコード入力ページのリンク (ボタン等)を準備しておき、お客様へご案内。 |
| | |

9

上記2種類の方法から、お客様へコード入力ページをご案内して、ワンタイム接続を行います。

2 セッションコードの取得

オペレーター (営業スタッフ)

step1 プログラムをダウンロード

オペレーターは、**ISL Light** もしくは **ISL Light Desk** を使用します。 プログラムは以下の方法でダウンロードできます。

ここでは、ISL Light を利用する想定でご説明します。ISL Light をダウンロードしてください。



step2 プログラムを起動しログイン

プログラムを起動するとログイン画面が表示されます。 ユーザー名、パスワードを入力してログインします。

| 📳 ISL Light | | - 🗆 X | |
|-------------|--|-----------------|--|
| | islonline = | | |
| | Different series of the series | 2 9 89407 | |
| | ISL Online Network + | | |

step3 セッションを開始しセッションコードを表示

[セッションを開始]をクリックすると、セッションコードが表示されます。 このコードをクライアントに連絡し、クライアントがコードを入力するとワンタイム接続が開始されます。



3 セッションコードの入力

クライアント (お客様)

step1 「オンライン接客」開始ページ

営業スタッフより案内された、Email または Web サイトからセッション参加 URL を開きます。

| | islonline | | セッション参加 📃 |
|---|-----------|-------------|-----------|
| | | | |
| OR | | セッションに参加する | |
| + x • • • • • • • • • • • • • • • • • • | | セッションコードを入力 |] |
| | | 接続 | |

step2 セッションコードを入力

営業スタッフから共有されたセッションコードを入力し、[接続] ボタンを押します。 すると、実行ファイル(.exe) がダウンロードされて、**ワンタイム接続が開始**されます。

| islonline | | セッション参加 📃 |
|-----------|------------|-----------|
| | | |
| | セッションに参加する | |
| | 80515681 | |
| | 接続 | |
| | | |
| | | |

ISL Light のオペレーター操作画面と主な機能

画面共有が開始されたら、営業スタッフが普段から営業利用している専用アプリケーションや、営業資料をお客様 に見せることができます。また、お客様に情報入力や契約お申込みなどの操作を依頼することもできます。



●ツールバー

| ⊞ ⊑ E & 1:1 💌 | | | | |
|------------------|----------------------------|--|--|--|
| 主な機能 | | | | |
| 画面を見る | 接続先のデスクトップ画面を見る | | | |
| 画面を見せる | デスクトップ画面を接続先に見せる | | | |
| キーボード&マウス操作 | 接続先のマウスを操作、キーボード入力 | | | |
| ファイル転送 | ファイル / フォルダの送信・受信 (容量制限なし) | | | |
| Ctrl+Alt+Del の送信 | コマンドを実行してシステムを再起動する | | | |
| ホワイトボード | 画面上にペンで書き込む(双方向で可能) | | | |
| スクリーンショット取得 | 接続先の画面キャプチャ画像を取得する | | | |
| ブラックスクリーン | 接続先の画面上に黒幕をはる | | | |
| 画面拡大・縮小 | モニターサイズに合わせて画面サイズを調整 | | | |
| 画面カラー数 | 回線速度に合わせて画面カラー数を変更可能 | | | |
| 遠隔プリント | 接続先のファイルを自身のプリンタで印刷 | | | |
| セッション再接続 | 接続先を再起動後、自動でセッションを回復 | | | |
| セーフモード再接続 | 接続先を再起動後、セーフモードで再開 | | | |
| エスカレーション | 別のオペレーターにセッションを転送する | | | |
| レコーディング | 操作内容を動画データで保存する | | | |
| テキストチャット | 文字入力での会話(画面共有開始前も可能) | | | |
| 音声・ビデオチャット | ヘッドセットとカメラを利用した会話 | | | |

ISL Online の便利な機能 自動レコーディング機能

画面共有時の操作を録画できるため、営業対応時のエビデンスや、営業スキル共有のために動画を活用できます。 セッション開始と同時に録画を開始する「自動レコーディング」の設定も可能です。

🕑 自動レコーディングを有効にする方法



セッション終了時にレコーディングを再生する セッション終了直後、録画したファイルを開くかどうかたずねるメッセージの 表示 / 非表示を設定します。

セッション開始時の自動レコーディングの有効 / 無効を設定します。

4 「自動レコーディング」欄の[無効]を[有効]に変更します。

自動レコーディング

5 セッション開始時に自動で録画(レコーディング)が実行されるようになります。 【補足】クライアント側に動画を保存する場合は、クライアントの ISL Light で設定を行う必要があります。

ISL Online の便利な機能 ビデオ通話

ヘッドセットおよびカメラを使い、お客様と顔を見ながら商談できます。 (ヘッドセットおよびカメラは、接続を開始する前にそれぞれの端末に接続しておく必要があります)



「応答」を選択すると、音声またはビデオを使用した会話を開始します。

| | 拒否 | 音声およびビデオを使用した会話を拒否します。 選択すると通常のチャットウィンドウに戻ります。 |
|--------------------------|-----|--|
| オペレーター が呼んでいます | 応答 | 音声およびビデオを使用して会話を開始します。会話中は、 ツールバー上のチャットアイコンの表示が変わります。 |
| | | |
| | ビデオ | ビデオ映像の配信を「有効(緑)/ 無効(白)」にします。 |
| | マイク | 音声の配信を「有効(緑)/ 無効(白)」にします。 |
| | 受話器 | 音声通話 / ビデオチャットを終了します。 セッションは終了せず、通常のチャット画面に戻ります。 |

まとめ

このように、ISL Online は非対面営業で使えるツールです。



既にあるアプリや資料を使って、対面営業時と同じような営業活動をオンラインですぐできます。



事前インストール不要でお客様とかんたんに画面共有をスタートできます。



移動費や移動時間の削減により営業コストを削減できます。



オンラインにより、全国のお客様へアプローチできます。

ぜひ、非対面営業でご活用ください。 ご質問やご相談がございましたら、お気軽にご連絡 くださいませ。



本資料の内容は 2024 年 12 月時点のものです。 最新の情報はウェブサイト・各種マニュアルをご参照ください。



www.oceanbridge.jp